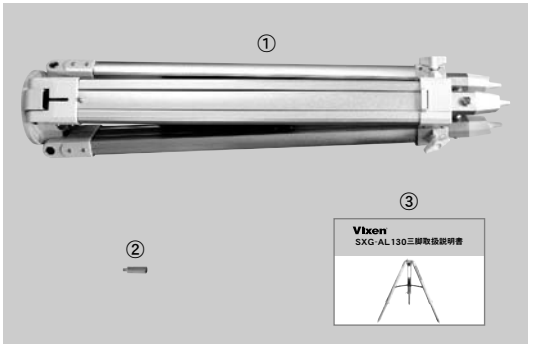
はじめに・セット内容の確認

はじめに
このたびは、ビクセン「SXG-AL130三脚」をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
この説明書はSXG-AL130三脚の取扱説明書です。赤道儀などを搭載するにあたり、それぞれに付属の説明書も併せてお読みください。

セット内容の確認
本製品には以下のものが入っています。
内容をお確かめください。



内容物一覧			
	品　名	数量	参　考
①	三脚本体	1	
②	水平支点(ツノ)	1	GP2赤道儀、HF2経緯台、SXGハーフピラー搭載時に併用します
③	取扱説明書	1	本書

株式会社 ビクセン
〒359-0021 埼玉県所沢市東所沢 5-17-3
[代　表] TEL:04-2944-4000 FAX:04-2944-4045
[ホームページ] http://www.vixen.co.jp

製品についてのお問い合わせ
弊社ホームページ(左記URL参照)のお問い合わせメールフォーム、またはお電話にて受け付けております。
カスタマーサポートセンター 電話番号:04-2969-0222(カスタマーサポートセンター専用番号)
受付時間:9:00～12:00、13:00～17:30(土・日・祝日、夏季休業・年末年始休業など弊社休業日を除く)

Vixen®

SXG-AL130三脚取扱説明書

搭載対応

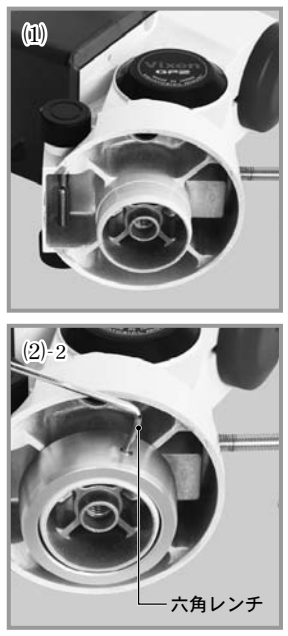
搭載可能マウント
※1 ※2 ※3 ※4

GP2赤道儀・HF2経緯台、スカイポッド経緯台、
ポルタⅡ経緯台、SXGハーフピラー、SXハーフピラー2、
スカイポッドハーフピラー

※1：GP60→45AD(別売)併用により旧製品GP・GPE・SP赤道儀、HF経緯台、GP2ハーフピラー、GPハーフピラーも搭載可能となります。
※2：ポルタⅡアダプター(別売)併用により旧製品ポルタ経緯台も搭載可能となります。
※3：SXW・SXD・GPD2赤道儀の搭載は推奨しておりません。

※4：GP2赤道儀を搭載される場合、マウント結合部形状により搭載方法が変わります。

(1) そのまま搭載できます。
(突起の直径が45mm)
(2) GP45→60ADを取外すことにより搭載できるようになります。
(突起の直径が45mm・60mm) (2)-1
GP45→60ADはセットビス3本で固定されています。市販の六角レンチ2.5mmにてゆるめることで取外しできます。(2)-2
(3) GP60→45AD(別売)併用により搭載可能となります。
(突起の直径が60mm)



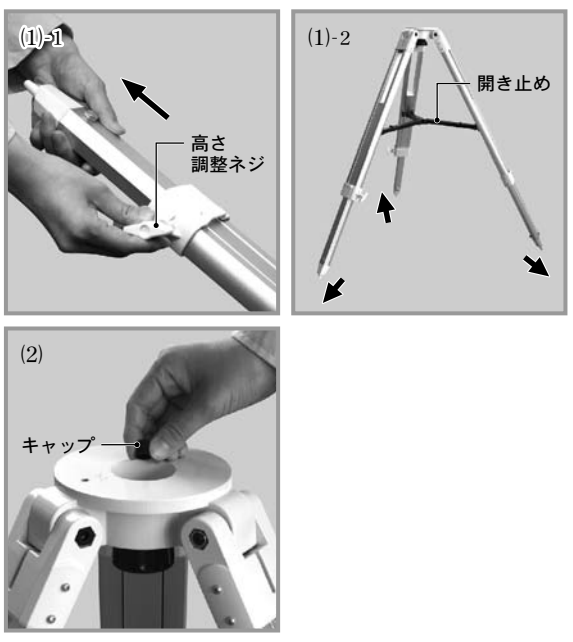
組立て

(1) 水平で安定した場所を選んで設置します。

必要に応じて三脚の長さを調整してください。高さ調整ネジをゆるめると長さが調整できます。設定後はゆるまないようにしっかりとしめつけてください。(1)-1

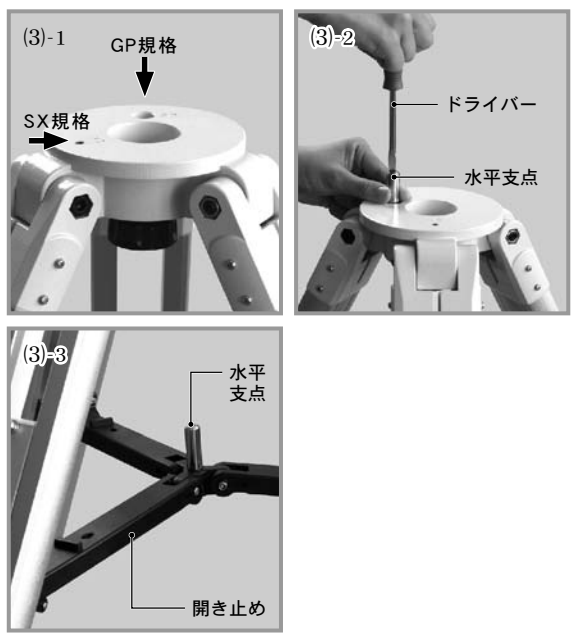
次に、天体望遠鏡が転倒しないよう、三脚の開き止めが開き切るまでいっぱいに開いてください。(1)-2

(2) 架台固定ボルトのキャップを取外します。



(3) 水平支点(ツノ)を取付けます。
三脚架台上面の表記を確認し、搭載するマウントやパーツに合わせた方にねじ込みます。(3)-1
市販のドライバーなどを使用してゆるまないようにしっかりと固定してください※。
写真はGP2赤道儀に合わせた例です。(3)-2

SX側：SXGハーフピラー搭載
GP側：GP2赤道儀、HF2経緯台搭載
※ 水平支点を取付ける場合はゆるまないようにしっかりと固定してください。特に奥までしっかりとねじ込んで固定しませんと使用中に曲がったり破損することがあります。
※ スカイポッド経緯台、ポルタⅡ経緯台を搭載する場合は水平支点(ツノ)は取付けません。
※ 水平支点を使用しない場合は紛失防止のため三脚開き止めに取付けることを推奨します。(3)-3



架台などの搭載

ここでは主にGP2赤道儀の例でご説明いたします。
他機種の搭載につきましては搭載する架台などに付属の説明書をお読みください。

(1) 架台の方位調整ツマミをあらかじめゆるめておきます。

(2) 写真を参考に架台を三脚の上に置き、下から架台固定ボルト(下からのネジ)で固定します。取付ける際、三脚の架台部分にある水平支点(ツノ)が写真の位置になるように配置してください。(2)-1、(2)-2

(3) 最後に方位調整ツマミをしめてください。